



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意**

●シャッター本体の脱落や変形による作動不良・漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認し、柱などの躯体に取付けてください。
- ・必ず指定のねじを指定の本数使用して固定してください。

●漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。

- ・本製品取付け後、サッシ枠の釘打ちフィンを完全におおい、躯体との取合わせ部およびサッシ枠の角部が完全にかくれるように防水テープ(別売り)を張ってください。(本文中の図参照)
- ・入隅、ベランダなどに取付ける場合、排水経路がふさがれるため、ボックス(点検口)、ガイドレール、縦枠下部の水抜き穴を埋込まないでください。

■取付け上のお願い

●天板・上枠は水平に取付け、シャッター本体取付け部の開口寸法がどこを測定しても等しくなるようにしてください。

寸法が正確に出ていないとシャッター本体が取付けられなくなり、製品の取付けや外装工事などをやり直すおそれがあります。(a図参照)

●サッシ枠の水平・垂直を正確に出してください。特に下枠の上下のソリがないようにしてください。取付け精度が悪いとシャッター作動不良の原因になり、製品の取付けや外装工事などをやり直すおそれがあります。

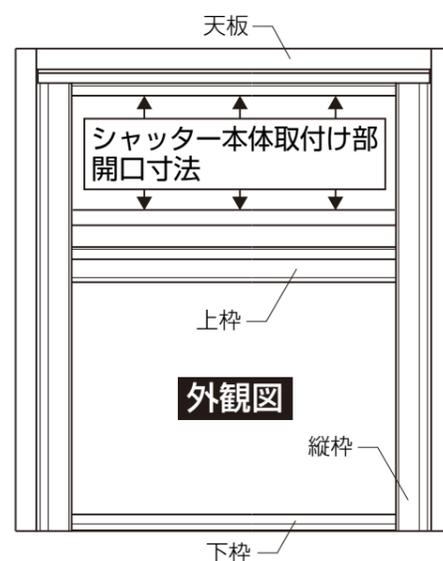
●モルタル施工の際、下枠にモルタルが付着しないよう指導してください。

●モルタルはくり剤は、アルミ表面を傷めますので使用しないよう指導してください。

●土間面はガイドレール取付け後に仕上げてください。ガイドレールが取付けられなくなります。

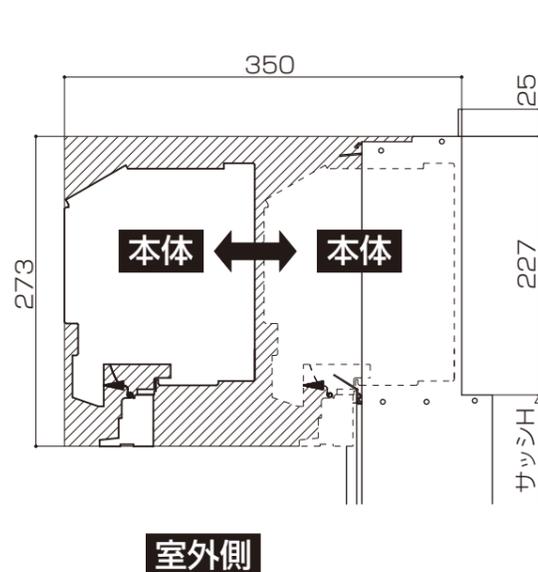
●シャッター部分の組立て・取付けについては本体同梱の取付け説明書をご覧ください。

■a図

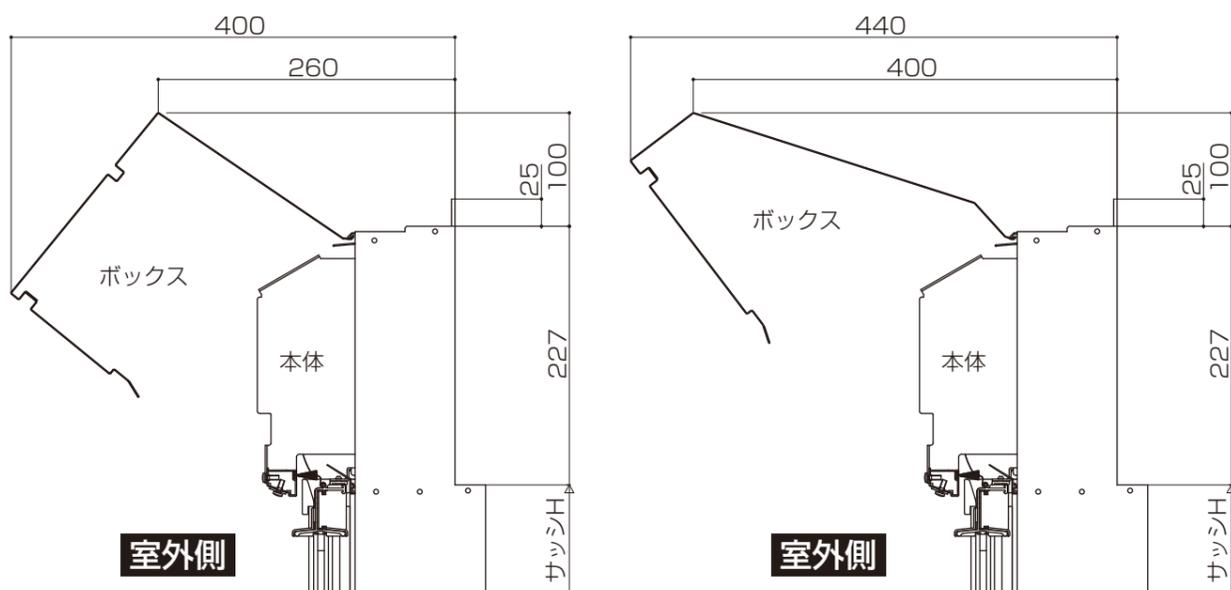


●シャッター本体の施工およびメンテナンスのため、下図のスペースをあけてください。

■D型ボックス



■H型ボックス

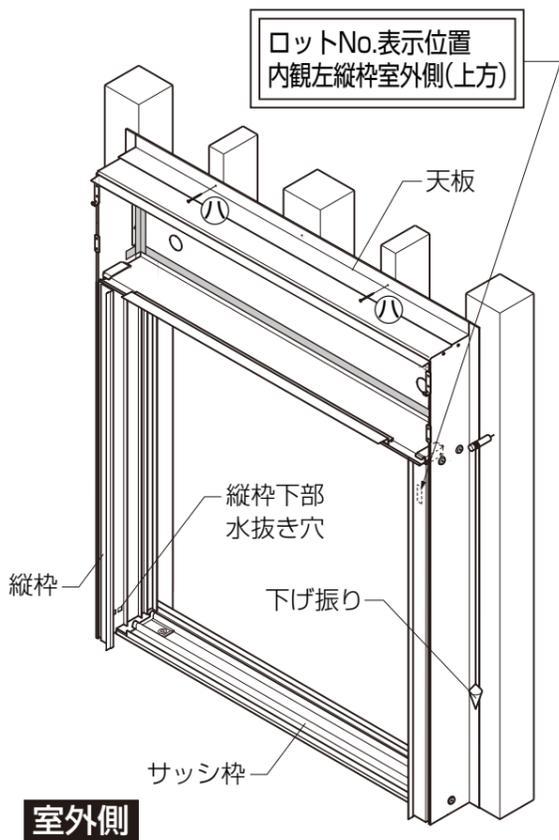


■ねじ一覧表

①	㊦	㊨
スクリュウ釘φ2.1×32	皿木ねじφ3.8×38	皿タッピンねじφ4×35

■取付け順序

■枠の固定

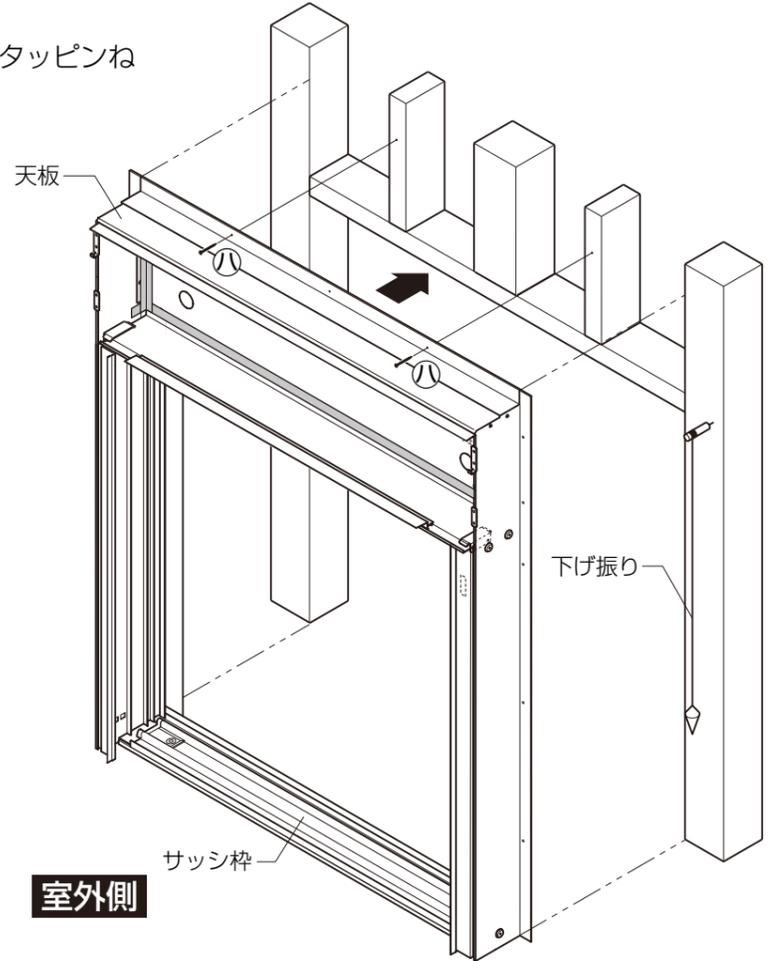


室外側

■取付け詳細

■枠の固定

①開口部の水平・垂直を確認し、①皿タッピンねじで枠を仮止めします。

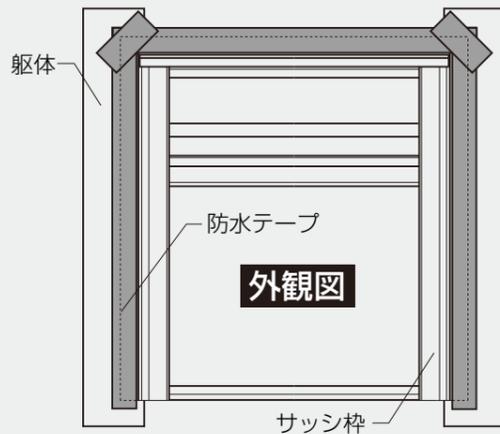


室外側

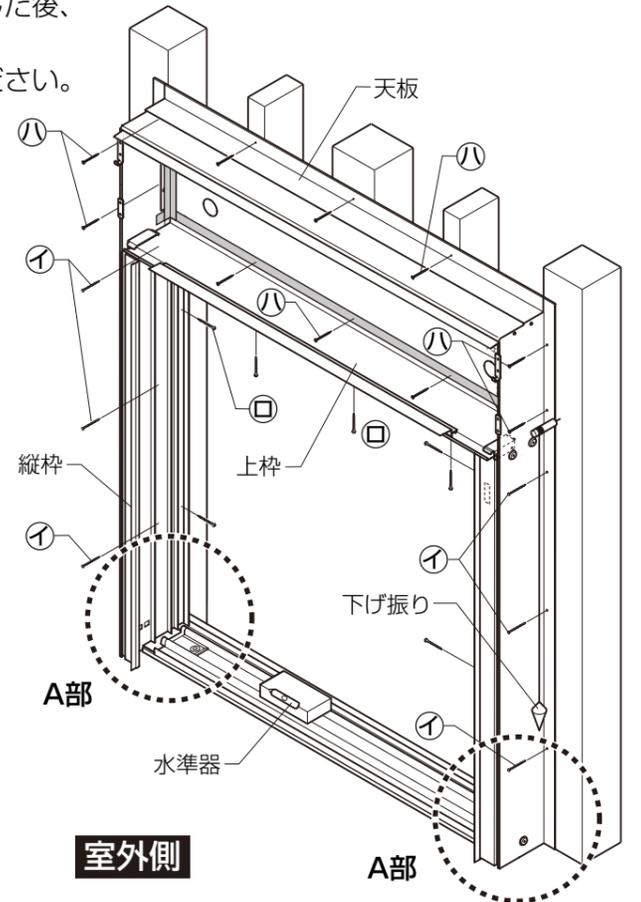
②下げ振り、水準器で枠のねじれ・倒れ・ゆがみを直した後、固定します。  
※縦枠に倒れのある場合は、かい物などで調整してください。

▲注意

●本製品取付け後、サッシ枠の釘打ちフィンをおおい、躯体との取合わせ部およびサッシ枠の角部が完全にかくれるように防水テープ(別売り)を張ってください。



外観図



室外側

■A部詳細図

